

AEON KIDS PRESS

イーオンキッズ生徒様 & 保護者様に贈る英語学習応援情報誌

「イーオンキッズ通信」 vol.3

巻頭言 先生は「歩く英語環境」だ!

すぎたひろし
東京学芸大学名誉教授 杉田 洋 先生



プロフィール

東京都出身
東京外国語大学外国語学部ロシア学科卒業。国際基督教大学大学院教育学研究科英語教育専攻修士課程修了(M.A.)。ハワイ大学大学院言語学研究所博士課程修了(Ph.D.)。ペンシルベニア大学文理学部人類学科研究員、ハワイ大学社会科学研究所助教授、東京学芸大学国際教育センター教授を経て現職。財団法人・日本英語検定協会理事。
専門は太平洋特にマイクロネシア諸島の言語研究とバイリンガル教育研究。言語学および英語教育関係の著書、論文多数。
現在イーオンキッズのレッスンで使用している、未就学児用の「Friendsシリーズ」、小学生用の「Wizardシリーズ」教材の監修を手がけた。

ずいぶん前のことだ。学生たちが何人も私の研究室におしかけてきたことがある。「英語教員にとって一番大事なことは『英語ができること』ですか?それとも『よい教員であること』ですか?」狭いソファでおしくらまんじゅうをしながら、彼らは口々にたずねた。英語科の学生が二派に分かれて論争中だという。

「どっちも大事だ。一番も二番もない。」---これが私の答えだった。みんなの顔が、みるみるふくれっ面になった。私は言語学の担当だ。英語科の教員ではない。だが、当時私はNHKのテレビ番組で英語の講師をしていた。そこで、まわりに英語好きの学生が集まっていた。彼らは英語が上手だった。当然、私が「英語が一番」と答えると思っていたにちがいない。「先生曰く...」と引用して論争相手をやっつけようとしていたのだろう。

日本の社会は英語環境に乏しい。年少、年長を問わず、英語を習う子どもたちにとって、たいていの場合、「先生」が使う英語がほとんど唯一の英語のモデルだ。先生こそが「歩く英語環境」であるといつてよい。幼児にとって親がかけがえのない「日本語環境」であるのと同じだ。英語の先生はほんとうに英語ができなければいけない。AV機器もタブレット端末も、生身の先生の代わりにはならない。

しかし、英語さえよくできれば誰でも先生として適格というものでもない。まず、子どものことばの発達の過程をよく知っている必要がある。また、権威をもって子どもをがっちり「掴み」ながらも、忍耐強く、優しく、楽しく導く度量と技量を備えている必要がある。つまり、よい教員であることが大切なのだ。

後年、私はカナダのバンクーバーで理想に近い先生に出会って感動した。幼稚園と小学校のクラスでフランス語を教える先生だった。母語は英語だったが、フランス語だけで教えていた。単語を書いた紙を壁いっぱい貼り、ジェスチャーたっぷりに子どもたちに話しかけ、問いかける。子どもたちは、笑い、答え、お話を読み、協力して結末を予想し、ノートに書き込んでいた。じつに楽しそうだった。先生はカナダのフランス語教育学会賞を一度、カナダ首相賞を二度受賞している。

このとき似た感動を、昨年春にイーオン光が丘校(東京都練馬区)の小学生クラス二つで経験した。二人の日本人教師は、正確で流暢な英語を使いながら、生徒へのグリッスを小気味よく利かせ、活発な反応を誘っていた。子どもたちの目が輝き、声はずんでいった。私もつられて生徒役をしてしまった。

かつてのあの日、うなずいたり首をかしげたりしながら研究室を出て行った学生たちは、いま、小学校から大学までの異なったレベルの学校で英語の先生をしている。きっと「よい教員」になっていることだろう。近く授業見学に出かけてみようか。「通じる」ことだけを急がせず、文の形を十分に整えることに気を配って発話させる、私好みの指導をしていたら、うれしくてハグをしてしまうかもしれない...

イーオンは資格試験にも力を入れております。

イーオンキッズではお子様の成長を形にするために
国連英検ジュニアテスト、児童英検、実用英検、TOEIC Bridge® テストの資格が取れるように目指します。

英検合格率調査報告

今回の調査は、実用英検2011年度第2回が対象となります。 ※1次試験日：2011年10月16日 / 2次試験日：11月13日

全国で、のべ1,676人のイーオンキッズ生が英検を受験し、うち1,215人が見事に合格いたしました。合格率は72.4%と高い水準となり、日本英語検定協会が発表している合格率よりも、高い結果となりました。またイーオンキッズでの合格者学齢が低年齢化しているのも特徴的で、5級・4級に5歳児が挑戦し見事合格、また3級から準1級までの最年少合格者の学齢はすべて小学校で占められています。

【イーオンキッズ全体】	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級	全体
受験者数	462人	498人	432人	220人	62人	2人	1,676人
合格数	423人	385人	278人	111人	17人	1人	1,215人
英検協会の合格率	82.9%	70.6%	52.3%	36.9%	24.3%	14.3%	52.2%
イーオンキッズの合格率	91.6%	77.3%	64.4%	50.5%	27.4%	50.0%	72.4%
最年少合格者の学齢	5歳	5歳	小学1年	小学3年	小学3年	小学4年	
最年少合格者の在籍校	緑井校 下関校	下関校	宇部校	宇部校	上大岡校	豊洲校	

英検協会の合格率は一般も含む全受験者に対するものです。
イーオンキッズの合格率は中3までの受験者に対する数値です。

【年齢別 受験者数】	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級
5歳	2人	1人	0人	0人	0人	0人
6歳	1人	0人	1人	0人	0人	0人
小学1年生	8人	1人	1人	1人	0人	0人
小学2年生	17人	4人	9人	1人	0人	0人
小学3年生	41人	12人	10人	4人	2人	0人
小学4年生	66人	41人	15人	5人	3人	1人
小学5年生	116人	79人	21人	7人	2人	0人
小学6年生	126人	138人	52人	13人	6人	0人
中学1年生	74人	159人	110人	20人	6人	0人
中学2年生	10人	56人	151人	66人	14人	0人
中学3年生	1人	7人	61人	103人	29人	1人

【年齢別 合格者数】	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級
5歳	2人	1人	0人	0人	0人	0人
6歳	1人	0人	0人	0人	0人	0人
小学1年生	7人	1人	1人	0人	0人	0人
小学2年生	14人	4人	8人	0人	0人	0人
小学3年生	39人	10人	7人	1人	1人	0人
小学4年生	58人	25人	9人	4人	2人	1人
小学5年生	102人	56人	14人	4人	0人	0人
小学6年生	117人	106人	22人	4人	3人	0人
中学1年生	73人	129人	57人	8人	3人	0人
中学2年生	9人	48人	115人	33人	6人	0人
中学3年生	1人	5人	45人	57人	2人	0人

【年齢別 合格率】	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級
5歳	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6歳	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小学1年生	87.5%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小学2年生	82.4%	100.0%	88.9%	0.0%	0.0%	0.0%
小学3年生	95.1%	83.3%	70.0%	25.0%	50.0%	0.0%
小学4年生	87.9%	61.0%	60.0%	80.0%	66.7%	100.0%
小学5年生	87.9%	70.9%	66.7%	57.1%	0.0%	0.0%
小学6年生	92.9%	76.8%	42.3%	30.8%	50.0%	0.0%
中学1年生	98.6%	81.1%	51.8%	40.0%	50.0%	0.0%
中学2年生	90.0%	85.7%	76.2%	50.0%	42.9%	0.0%
中学3年生	100.0%	71.4%	73.8%	55.3%	6.9%	0.0%

※日本英語検定協会HPの合格率よりも高い場合は色付き

イーオンキッズ トレーナー Presents

「ご家庭での英語学習にまつわる質問にお答えします」

連載第3回「家庭学習と適期教育」

イーオン関西本部トレーナー
峯畑 康子



「どれくらい勉強したら英語を話せるようになるの?」という質問をいただくことがあります。「言葉」を身につけるには、その言語にたくさん触れることが大切です。一般的に2000時間が必要だと言われ、この時間数は、例えば、親の仕事の都合などで英語圏に移った子どもたちが、半年すると一気に英語を話し始める、と言われる時間数とほぼ同じです。

このことが示唆するものは、日本にいながら英語を習得するためには「意識して英語に触れる」必要があるということです。子供の肉体的な発達や身体的な成長、興味に応じて積極的に英語と関わるようにしてあげることが重要なのです。

幼児期は音声に柔軟で、言葉を丸ごと吸収できます。よく「英語のシャワーを浴びる」と言いますが、日常生活の中で日本語でもわからないことだらけの彼らは、言葉を丸ごと吸収する中で、理解を深め、応用できるようになっています。英語も同様に、音声中心の自宅学習を意識的に行うことで、その後、大きな力となってくれる「英語感覚」を身につけることができます。これは発音、イントネーションなど音声面だけでなく、英語の文法的な枠組みを習得することにもつながります。

小学生の時期には、学年が上がるにつれ、「丸ごと吸収する学習」から、「努力して学習」する習慣が身につきます。この時期のお子さんには、「分からない」「できない」という壁にぶつかりやすいので、英語の意味を理解させながら、同時に読み書きのテクニック(フォニックスなど)や、文法学習も取り入れてあげると良いでしょう。

中学生は動機付けが重要です。身近にある学校での学習や受験、また将来的な目標などについても話しながら、本人が長期的に取り組む姿勢を確立すると早く良い結果が見られます。

どの年代においても気をつけたいことは、家族だからこそ日々の学習計画の管理やサポートはできても、子供たちの親に対しての甘えや照れが邪魔をし、親子の二人三脚ではうまく学習が運ばない時期が出てくることがあるということです。その際は、ぜひスクールでの学習カウンセリングをご利用ください。その時期のお子さまのご様子や成長に応じた家庭学習アドバイスをさせていただきます。未来を生きるお子さまたちの英語人生に関われるのは我々にとっても大きな喜びなのです。

TOPICS イーオンキッズの取り組み

■ヤングアメリカンズ特別ワークショップを開催しました

世界19カ国39万人が参加した参加型エンターテインメントプログラム。イーオンキッズのためだけに2月19日に東京で特別開催され、スタッフと英語を介しながら音楽やダンスを通して自分を表現するこの素晴らしい学びました。

■BS-TBS「CatChat 会いごKIDS!」にイーオンキッズの生徒様が登場!

全国のスクールからオーディションで選ばれたイーオンキッズの「スーパーキッズ」たちが、レッスンで学んだスピーチ暗誦や、スキットをTVで元気よく披露してくれています。放送は3月までですがイーオンキッズ公式サイトで今年いっぱいまで閲覧いただけます。

AEON KIDS Super Kids

英語が大好き! どんどん伸びるよ英語力

全国で楽しく学習している笑顔がまぶしいキッズたち!
 その中でも特に英語資格で顕著な成績をあげている生徒様を「スーパーキッズ」として紹介いたします。



かわぐちかなで
河口 奏ちゃん (4歳)
 高蔵寺校[愛知県]
 イーオンキッズ通学歴: 2年6ヶ月

日本語以外の言葉を話せるようにするためには、何もわからない時からその環境に慣らすのが良いと思い、英会話学校を探し始めました。特に音に慣らせるために、ネイティブの先生から学べ、なおかつ1歳から通えるところを探したところ、イーオンキッズに決めました。

自宅では、いつでも本人の手の届くところに、イーオンキッズのテキストや副教材のミミックミー、カード、また1、2歳の時に使っていた教材も置いてあります。強制はせず、やりたいときにいつでもやれるように心掛けています。子どもは絵本が好きですが、イーオンキッズの英語絵本も置いてあります。すると日本語の絵本と同様に「これも読んで」と私のところに持ってきますね。

始めて話した単語は「apple」でした。その後、「Hello.」「See you.」など言葉が増え続けています。

ある日、DVDを見たかったようで、「DVD, are you ok?」と言いながら持ってきました。最初は私も意味がわかりませんでしたが、1、2歳のテキストに出ていた「Are you ok?」というフレーズを自分で使ってみたのです。こうしたことに、2年間の成果が出てきたのかな、と実感しています。

これからもどんどん英語を吸収して、いつか私が子どもから英語を学ぶのが今の私の夢です。



なすかわ めい
奈須川 愛衣ちゃん (小学校3年生)
 中山校[神奈川県]
 イーオンキッズ通学歴: 7年2ヶ月
 2010年 第3回児童英検 GOLD84%
 2011年 第2回実用英検 5級合格

テキストもかわいらしく、スタッフの皆さんも、先生もとても雰囲気がよく体験レッスンを受けてすぐに気に入りましたし、今でも心地よく通えています。

長く通う中では先生の変更もありましたが、どの先生も丁寧で楽しく、娘はすぐにどの先生も大好きになりました。外国人の先生も怖がることなくレッスンを楽しんでいます。テキストは少しずつ進んでいるので、急についていけないことがなく、自然にレベルアップできるのがとてもいいと思います。

普段は母親の私が好きなので洋楽やアメリカのTV番組、ドラマを見たりして常に英語が聞こえる状況です。家庭学習はStory Tree、phonicsなど薦めて頂いた教材を楽しみながら続けてきたので英検5級のリスニングは満点をとることができました。

とにかく英語が大好きになり、授業参観に行くといつも仲間たちと笑顔でレッスンしていることが嬉しいです。読み、書き、聞き取り、発音、どれも上達してきていると思います。私が聞き取れない単語がわかっていたり、洋画を英語で見て日本語で解説されたときは負けた・・・と思います(笑)。継続は力なりですね。小学校の英語の授業も積極的に参加してどんどん発話していますし、小学校卒業までには英検2級に合格したいと言ってくれます。



ふくち まほ
福地 舞歩ちゃん (年長・5歳)
 小山校[栃木県]
 イーオンキッズ通学歴: 2年
 2011年 第1回 国連英検ジュニアテストEコース 1級合格

もともと祖父が通学していたのですが、娘も

英語に興味を持ち、自分から「イーオンで英語を始めたい」と言ったのがきっかけでした。

実際にレッスンを始めると、楽しく英語を学んで身につけることができています。レッスンではその日の天気のことから、普段の日常生活のことまですべて英語ですが、先生の明るい笑顔のおかげで会話を楽しんでいきます。テキストもミミックミーという音が出る教材を用いて、小さな子どもでも遊びながら英語に触れる事が出来るのが良いですね。またレッスン以外でも家庭学習のライティングドリルも、担任の先生が熱心に添削・指導してくれるので書くことも身につきます。

初めての英語試験でしたが、本番のテスト前に対策も指導していただいたので、心配することなく受験できました。

今回の結果は私も嬉しかったし、子どもの自信につながりました。

「遊びながら楽しく」、そして「考えながら学ぶ」と、イーオンキッズは両立できるので、とても良いと思っています。



おおがみ なごみ
大上 和美さん (小学校6年生)
 宝塚ソリオ校[兵庫県]
 イーオンキッズ通学歴: 4年9ヶ月
 2010年 第2回実用英検 3級合格

体験レッスンを受け、英語ってこんなにも楽しいものなんだと思って入学を決めました。

イーオンキッズのレッスンはゲームも交えながら、いつのまにか英語で話すことが出来ているので、自分自身でもびっくりしています。外国人の先生に教えてもらっているのも、自然と正しい発音を耳で覚えることが出来ているのではないかと感じています。テキストは文字が大きくて読みやすく、またイラストが多いので目で見てわかりやすく、とても勉強しやすいです。

英検の二次試験前には、イーオンキッズでたくさんのサポートをしてもらいました。入室から退室までの流れを一通り実際にロールプレイしたり、何度も予想問題を練習しコツをアドバイスしてもらいました。そのおかげで本番もとまどうことなく頑張れました!

家庭学習ではStory Treeをしています。CDを何度も聞いて発音の練習をします。スクールで先生に聞いてもらい、誉められた時はとても嬉しく、また頑張ろう!と励みになります。またワークブックを通して文章力が少しずつついてきたと思います。

いままでうれしかったことは、なんといっても英検に合格できたことです。先生が分かりやすく教えて下さるので今ではイーオンキッズに行く日が待ち遠しいです。おかげで学校での英語の授業も自信をもって取り組んでいますので、このまま得意科目にしたいです。

仲間がいるから、頑張れる!

お友達紹介システム「イーオンメイト」をご活用ください。
 お友達やご家族がイーオンまたはイーオンキッズに入学されると、あなたとお友達に素敵な商品がもらえます。



やの ゆうと (写真左)
矢野 裕人くん (小学校2年生)
 宮崎カリノ校[宮崎県]
 イーオンキッズ通学歴: 7年
 2010年 第1回国連英検Cコース 1級合格(100点満点)
 2010年 第3回児童英検 Silver88%

入学検討にあたっては他も比較しましたが、イーオンキッズはスタッフの方の説明が丁寧だったこと、また教材の内容が良かったことが決め手でした。

実際に7年通学していて、年齢によってレッスン内容が違うんですね。幼児期は遊びの中に英語を取り入れて自然に英語を吸収できますし、小学生になると机上で読み書きを始めて学習スタートできているのが良いです。長く通学する中で、本人が英語の必要性を疑問視し始めたことがありましたが、小学校でネイティブの先生に発音を褒められ、クラスの中で前に出て、お手本として発表する機会がありました。それ以来、英語に自信をもったようです。

自宅では、予習・復習・宿題(今はフォニックスドリル)は必ずやっています。特にフォニックスドリルを2年近く続けているので、最近では知らない単語でも読めるようになってきました。

試験対策には合格のためのセミナーの開催をしてもらえたり、試験前にプライベートレッスンを数回して準備がしっかりできたのが良かったです。本人は英語に対するやる気・負けん気が強い様子で、資格試験前は、毎晩勉強をしていました。1年生の七夕の際、短冊に「英検(国連)で100点とりたい!」と書いて見事100点取れた成功体験を今後にもつなげて欲しいです。



おのだ さえこ
小野田 冴子さん (中学3年生)
 松山校[愛媛県]
 イーオンキッズ通学歴: 2年6ヶ月
 2010年 第2回実用英検 2級合格
 2011年 TOEIC IPテスト 625点

小さい頃から英語はずっと学習していましたが、中学生になってイーオンキッズに入学しました。学校で学ぶ文法学習も、英会話スクールに通うことでもっと充実させたものになると思ったからです。それに英語を「書く」だけではなく、「話す」「使いこなす」能力を身につけたいと思いました。

レッスンを始めてみて、塾や予備校のように授業中ずっと座学で堅苦しいのはちょっと嫌だと思っていましたから、イーオンキッズのレッスンは会話が中心で、しかも先生と楽しくお話ししながら学習できる点がとても気に入っています。

英検合格だけでなく、TOEICテストにもチャレンジしました。イーオンキッズの教材は、毎回のレッスンごとに大事なポイントが、わかりやすく詳細に書かれているので、こうした英語試験にも取り組みやすいんだと思います。

いまでは、英語は学習の一教科ということではなくて、先生の楽しいレッスンと親切なスタッフの皆さんのおかげで、「英語って楽しい」とか、「英会話のレッスン楽しみだな」って思えるようになり、英語を積極的に学習するようになったと思います。

イーオンキッズ卒業生のご紹介

イーオンキッズから英会話イーオンへ継続学習し活躍を続ける先輩生徒様からの熱いメッセージです。



一橋 瑞葉様 北海道大学文学部2年生
 小学5年生の時にイーオンキッズに入学しました。キッズの時から継続していたおかげで、センター試験では特にリスニングのパートで、これまでの英会話の経験が活かされ余裕をもって受験することができました。発音やイントネーションは、小さい頃からやっていたからこその力になると思います。

受験前は勉強もとても忙しかったですが、イーオンの英会話レッスンは、受験のレベルに即した文法を、会話で使うことでしっかりと定着させることのできる実践の場でした。同じ英語の学習でも、机に向かってする勉強と、イーオンで楽しんで会話しながら学ぶのでは、気分転換にもなりましたし、より英語への理解が深まりますので、受験時期の通学は苦痛ではなく、むしろ有意義でした。
 アメリカへの1か月短期留学や、家族でのハワイ旅行でも、会話の要素要素所でイーオンで学んだフレーズを思い出しながら話しました。これがいけるような場面でもとても役立っていることに気づかされました。
 今日や明日のためというよりも、成長し大きくなってからこそ役に立つのが英語であり、英会話です。皆さんにも長く継続してほしいと願っています!

イーオンキッズ麻生校→イーオン麻生校(北海道)で継続学習中
 TOEFL iBT 83点



横山 紗希様 社会人

小学5年生の時にイーオンキッズに入学し、社会人になった今もずっと楽しく英語を学んでいます。

中学生から高校生、高校生から大学生になる時、環境がガラリと変わって、部活動や勉強が忙しい時でもイーオンに行く時間は「英語に触れ、英語を楽しんで学ぶ場所はここしかない!」と思いつつ、レッスンを続けました。

学校の授業で分らなかつたことや、少しでも疑問に思ったことはイーオンの先生に質問し、受験対策用のレッスンも受講したりとイーオンが英語学習の拠点でした。なぜならイーオンの先生は私の英語の弱点を知っていて、レッスン中やその前後にも繰り返し教えてくれるので自分では気づかなかつたところも目を向けることができ、受験勉強など英語学習にとっても役立つからです。
 イーオンでは英語を学ぶだけでなく、「英語を学ぶ」のではなく、「楽しむ」ことの方に、人生の先輩として相談に乗ってもらったりしました。もはやイーオンは私の「第二のHOME」なのです。

いまイーオンキッズで頑張っているみなさんも、「英語を学ぶ」のではなく、「楽しむ」ことと自然に身につけていくと思います。様々な壁に当たってくじけそうになった時は、先生やカウンセラーさんに相談してみてください。きっと、背中を押してくれますよ!!
 イーオンキッズ安城校→イーオン安城校(高校まで)→浜松校(大学まで)→安城校(愛知県)で継続学習中
 J-SHINE(小学校英語指導者資格)